



平成20年4月25日

各位

会社名 株式会社 高岳製作所
代表者名 取締役社長 櫻井鴻臣
(コード番号 6621 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 取締役経理部長 松本 真一
(TEL . 03 - 6371 - 5001)

業績予想修正に関するお知らせ

平成19年10月31日の決算発表時に公表した平成20年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(連結)

(単位:百万円,%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	44,100	170	60	900
今回修正予想(B)	44,312	531	566	1,130
増減額(B-A)	212	361	506	230
増減率(%)	0.5	212.4	843.3	25.6
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	50,164	2,311	2,317	1,100

(個別)

(単位:百万円,%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	39,450	0	300	1,300
今回修正予想(B)	39,747	203	621	1,520
増減額(B-A)	297	203	321	220
増減率(%)	0.8	-	107.0	16.9
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	44,913	1,844	2,162	1,141

2. 修正の理由

個別の売上高は、前回予想とほぼ同じになりました。

営業利益は、研究開発費などの販売費及び一般管理費の減少により増加しました。

経常利益は、上記の営業利益および有利子負債削減による支払金利の減少などによる営業外損益の改善により増加しました。

特別損益につきましては、平成 20 年 3 月 28 日に「特別損益の計上に関するお知らせ」で開示しましたが、特別利益は、固定資産の譲渡益 5,056 百万円（前回予想 2,000 百万円）となりました。特別損失は、名古屋工場移転費用 1,047 百万円、棚卸資産廃棄損 648 百万円、旧仙台事業所減損処理 1,173 百万円、その他に固定資産撤去損など 575 百万円を計上し総額 3,445 百万円（前回予想 900 百万円）となりました。

当期純利益は、上記経常利益および特別損益の計上により法人税等を再計算した結果増加しました。

連結の業績につきましては、主に個別業績の修正理由により、営業利益、経常利益、当期純利益が増加しました。

以 上